

編修趣意書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
104-208	小学校	道徳科	道徳	第6学年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
17 教出	道徳 613	小学道徳6 はばたこう明日へ		

1. 編修の基本方針

「学びのチカラで 人と社会を 未来へつなぐ」

自ら問い、考え続け、社会を創っていく子どもたちを育てたい。そのような思いをこめて、私たちはこの教科書をつくりました。編修に際しては、「児童一人一人が、多様な人々と関わりながら、自己を見つめ、社会へとはばたいていけるように」ということを心がけました。教育基本法に示された目標を達成するために、現代社会に合った多種多様な教材により、考え、議論する道徳授業を実現し、児童の認識を深め、変容を促すことができるよう、以下の3つの工夫を施しました。



特色

1

魅力ある多種多様な教材がある教科書

児童が道徳的価値を自分との関わりで考え、話し合うことができるように、日常生活での事例、現代的な課題、先人の生き方、感動的な物語などの多種類の教材を掲載しました。また、教材に合った多様な指導方法も取り入れました。



特色

2

考え、議論する道徳授業が実現できる教科書

道徳の授業は、答えが一つではありません。児童が教材内容を自分事として考え、他者と話し合い、多面的・多角的に考えを深めていけるように、教材の構成を工夫しました。



特色

3

児童の心の成長を促す教科書

授業で考えたことや気づいたことが児童の道徳性を育み、よりよく生きるための土台となるよう、6年間の成長をイメージして教材を配列しました。また、授業をふり返ることで自己の成長を感じることができます。



児童が学びたくなる新しい教材をそろえ、コラムも充実しました

『① 真琴と勇介』(p.50~55) ▶


ポイント① 教材数

本教材30本+補充教材5本で構成しており、本教材30本で全ての内容項目をおさえることができます。補充教材に替えて地域教材や自作教材を扱うことも可能なので、学校の実態に合わせた指導ができます。


30

友達と助けあおう

① 真琴と勇介



ある日、そんな真琴が、真剣な顔でほとほとに相談に来た。
「なあ、勇介、算数、教えてくれないか？」
いつも勉強なんて後回しの真琴が、こんなことをたのみに来るなんて、ぼくはちよっぴり意外だった。
「真琴、いったいどうしたんだい。熱でもあるのかい。」
「冗談じゃないんだ。今度の夏休み前のまどめのテスト、九点以上取らないと夏の二バスの合宿、行っちゃいけないって父さんが言うんだ。」
「なるほど。『二バス命』の真琴にとって、それは大問題だな。真琴がその言葉づかいを改めるなら考えないこともないけど。」
「全く友達がいのないやつだな。人がこんなになんているのには。」
「冗談だよ。わかった、OKさ。」
こうして、ぼくと真琴の特別が始まった。
「これは難分図を使うといいよ。求めたいものが□だ」



「おおい、勇介、早くしろよ。学校、おくるぞよ！」
「真琴、その言葉づかい、なんかならないの！」
「女子はこういう言葉づかいがだめだなんて、だれが決めたの？ さあ、もう行こう。早く学校に行つて、校庭でバスケやりたいの！」
ほとほとの家の二軒先に住んでいる、幼なじみの真琴。地域のバスケットボールの女子チームのキャプテンだ。スポーツ万能、明るくて元気、つばい。ぼくはといえば、趣味は読書。母さんはいつも「真琴ちゃん、逆のほうがかつたんじやない？」なんて言ったり、よけいなお世話だ。それでも、ぼくと真琴はまあまあ気が合う。

あきらめたら、そこで試合終了ですよ。」
「ぼく、これをわかれたら、が」
球技大会当日、ぼくは真琴から、バスをもらえる場所へ動い、と書かれたことを思い出しながら、必死にゴールに向かってつた。そんなほとほとのところに、かからバスが来た。チャンスは、フリーでバスをもらったばかり、無我夢中でシュートした。多くの手からはなれたボールは、ゴールリングに吸いこまれていっ

コートの上までは、特別コーチが親指を立て、満足そうな顔をしている。ぼくも笑顔でサインを返した。
その日の帰り、ぼくは足取りも軽く、家に向かった。キーホルダーのお返しは同じしようかと考えながら、

「深めよう」
● 真琴と勇介は、どんな状況で話しているのか？
● 真琴が「二バス命」といって、何を言っているのか？
● 真琴が「二バス命」といって、何を言っているのか？

視点と主題

導入の問いかけ

教材文

ポイント② 教材配列

他教科や特別活動の学習時期に合わせてランダムに教材を配置するようにしました。同じ内容項目の教材を時期を変えて学習することで、児童の成長の様子がわかります。

新規教材15本

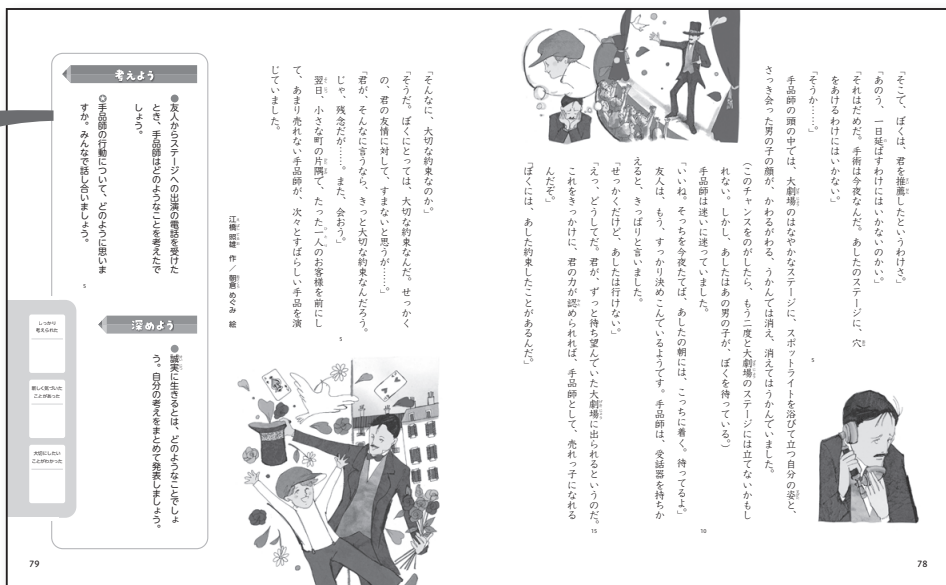
◆創作

- ① 負けずらいの心根をもって
..... 藤井聡太さんを支えるもの
- ③ だまって借りてもいいのかな 責任ある行動
- ⑩ 個人の権利って？ プライバシー権
- ⑪ 真琴と勇介 男女の友情
- ⑫ 雨上がりの朝に 新型コロナウイルス感染症と差別
- ⑮ 「ちょっと」の可能性
..... SDGsの推進、プラスチックごみの問題
- ⑰ 協力するってどういうこと？ お互いを理解して協力する
- ⑱ ○○しながら 行動を見直して生活を改善する
- ⑳ みんなが幸せに暮らせる社会へ 差別と人権
- ㉒ あかなはそえじ 生命尊重、院内学級での体験
- ㉓ 地球、その大いなる存在 宇宙飛行士から見た地球
- ㉔ 両親からの手紙 家族への思い

- ㉑ 卒業に向けて 小学校6年間でお世話になった人
- ㉒ 流水とアザラシが伝えるもの ... SDGsの推進、地球温暖化
- ◆書籍
- ⑩ そこにぼくはいた 障がいのある友達との交流
- ◆巻末資料
- 世界人権宣言 人権を大切に
- 新規コラム8本**
- 広い海へ出てみよう さかなクン、いじめ問題
- インターネットとプライバシー 情報モラル
- ごみ問題の解決に向けて SDGsの推進
- 自分も相手も大切にする気持ちの伝え方 アサーション
- 「世界人権宣言」が示すもの みんなが幸せな社会
- 院内学級とは、クラウンの役割 院内学級に紹介
- 伝えられていない「ありがとう」の気持ち
..... 感謝を伝えたい人
- 世界の水不足の解消に向けて SDGsの推進

答えたくなる発問が、児童の認識を深めたり、変容させたりします

『16 手品師』(p.76~79)



考えよう

●友人からステージへの出演の電話を受けたとき、手品師はどのようなことを考えましたか。

☆手品師の行動について、どのようにつづらぬか、みなで話し合ってみよう。

深めよう

●誠実に生きるとは、どのようにつながりをもたせよう。自分の考えをまとめて発表しよう。

しっかり考えられた

新しく気づいたことがあった

大切にしたいことがわかった

【学びの手引き】

授業の展開を考えて教材開発をしていくことで、より児童が答えたくなる発問となりました。発問数は、「考えよう」が2問、「深めよう」が1問と精選し、負担感の少ないすっきりとした手引きとなりました。教材によって、適宜、「やってみよう（役割演技）」や「つなげよう（日常生活に生かす）」を設けています。

【自己評価欄】

教材の最後には、授業で感じたことをすぐに記録できる自己評価欄を設けました。「◎・○・△・×」など、児童なりの表現で自由に記述することができます。

◀コラム「広い海へ出てみよう」(p.37)



ポイント③ コラム

教材のあとにコラムを設けることによって、児童の認識をさらに深めたり、考えを広げたりすることができるようにしました。巻末に設けた資料も同様に役立つことができます。

2. 対照表（教育基本法との対照表）

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	第2条との対照	該当箇所
3 だまって借りてもいいのかな	幅広い知識と教養を身につけ、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うために、児童の発達段階や日常生活との関連に配慮して教材を配置しました。	第一号	18-19
13 山中伸弥先生の快挙			61-65
16 手品師			76-79
18 ○○しながら			84-87
19 礼儀作法と茶道			88-91
22 ひたすらに、自分の心に 従って（棟方志功）			102-107
25 地球、その大いなる存在			118-121
29 卒業に向けて			136-138
1 負けずぎらいの心根をもって （藤井聡太）	個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うことができるよう、児童の主体性にも気をつけて教材を配置しました。	第二号	8-11
4 人生を変えるのは自分 （秦 由加子）			20-23
21 六千人の命のビザ（杉原千畝）			96-101
23 うばわれた自由			108-112
35 志を得ざれば、再びこの地を 踏まず（野口英世）			166-171
14 青い海を取りもどせ	職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことができるよう、日常生活を見すえた教材を配置しました。	第二号	66-69
31 世の中のためになることを したい（石橋正二郎）			146-150
2 ブランコ乗りとピエロ	他者と関わる中で、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、友達などと協力することの重要性を学ぶことができるような話題を取り上げ、教材を配置しました。	第三号	12-17
6 友達だからこそ			28-32
7 ひきょうだよ			33-36
8 父の言葉			38-41
11 真琴と勇介			50-55
12 雨上がりの朝に			56-60
17 協力するってどういうこと？			80-83
20 みんなが幸せに暮らせる 社会へ			92-94
28 両親からの手紙			132-135
30 そこにぼくはいた			140-145
5 応援団の旗	公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことができるよう、児童の発達段階や日常生活との関連を重視して教材を配置しました。	第三号	24-27
10 個人の権利って？			47-48
15 「ちょっと」の可能性	生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことができるよう、児童の発達段階や日常生活に即した話題を取り上げました。	第四号	70-73
24 あかはなそえじ			113-117
27 その思いを受けついで			126-131
34 流水とアザラシが伝えるもの			162-165
9 米百俵	伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができるよう、児童の発達段階や日常生活との関連を重視して教材を配置しました。	第五号	42-46
26 究極の理想「平和」を求めて （新渡戸稲造）			122-125
32 北海道の名づけ親 （松浦武四郎）			151-155
33 ベトナムの人に安全な水を			156-161
資料：世界人権宣言	幅広い知識と教養を身につけ、豊かな情操と道徳心を培うとともに児童の発達段階に即すよう、日常生活との関連に配慮しました。また、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、友達などと協力することの重要性を学ぶことができるよう、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことができるような話題を取り上げました。	第一号・ 第二号・ 第三号・ 第四号	172-175
巻末資料：学習をふり返ろう	個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うことができるように教材を配置しました。	第二号	177-183

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

注目！ 全ての児童にとって学びやすくするための配慮

①ユニバーサルデザイン（UD）による多様性への配慮

*ユニバーサルデザインフォントの使用

紙面でもデジタル画面でも見やすく、読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。

*カラーユニバーサルデザインへの配慮

紙面のデザインやイラスト、図版などは、色覚の個人差を問わずより多くの人が見やすいカラーユニバーサルデザインになっています。

②特別支援教育への配慮

専門家による校閲を受け、すべての児童の学びを保障する「ユニバーサルデザイン」の観点に立って編修しました。

③人権教育への配慮

人種や身体的特徴、障がいの有無にかかわらず、お互いの個性やよさを認め合い、ともに楽しく学び、生活していくことができるように工夫しました。教材の登場人物やイラスト・写真については、性別による偏りがないように配慮しています。

注目！ 今日的課題への取り組みと工夫

①カリキュラムマネジメントの工夫

学校における道徳教育の要として、他教科や特別活動、学校行事、年中行事などとの関連を図った学習計画が立てやすくなっています。

また、学年の教材が「本教材」30本+「補充教材」5本構成となっているので、「補充教材」に替えて地域教材や学校独自の教材を使った学習に充てることができます。地域や学校で設定した重点課題などに取り組むことができる教材構成です。

②ESD、SDGsへの取り組み

現代社会が抱える環境や貧困、人権や平和などのさまざまな問題について、子どもたち一人一人が自ら課題を発見し、思考し、持続可能な社会の形成に積極的に関わっていくことができるよう、専門家による校閲を受け、ESDやSDGsに取り組めるような教材や資料を掲載しました。



目標5



目標6



目標10

注目！ デジタル機器を活用した学習への配慮

学習に役立つ情報を「まなびリンク」としてウェブサイトに掲載しています。教科書の二次元コードでアクセスすることにより、効果的な学習を行うことができます。

[ウェブサイト掲載内容]

- あらすじ
- 登場人物紹介
- 参考図書
- 外部リンク

個別学習での活用は児童の理解を深め、共同学習では学び合いの意欲を高め、家庭学習では主体性を養うことができます。



編修趣意書

(学習指導要領との対照表、担当授業時数表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
104-208	小学校	道徳	道徳	第6学年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
17 教出	道徳 613	小学道徳6	はばたこう明日へ	

1. 編修上特に意を用いた点や特色

特色
1

魅力ある多種多様な教材がある教科書

多様な指導方法が授業を変える「体験的な学習」「問題解決的な学習」

体験的な学習(モラルスキルトレーニング)の例 (p.18~19)

体験的な学習(役割演技)の例 (p.41)

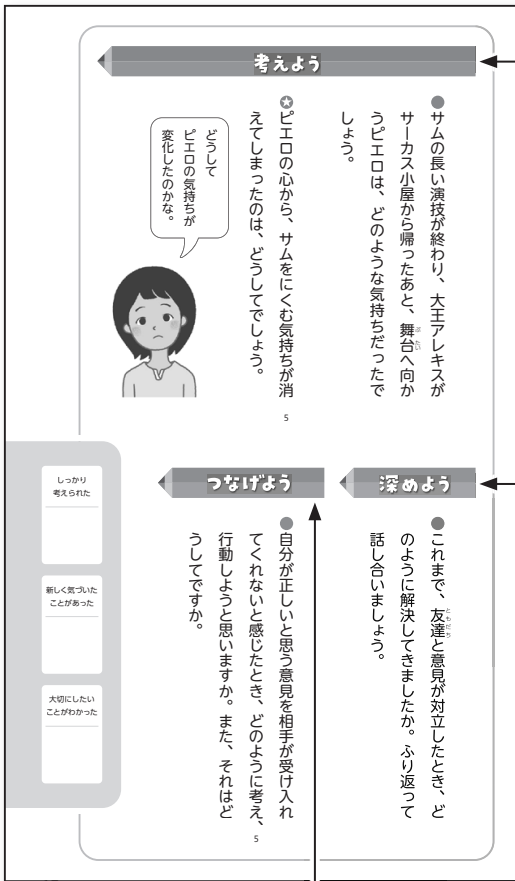
物の貸し借りをを行う際の場面を具体的にやってみることをとおして、自分の気持ちをどのように表現すればいいのかについて考え、言い方や注意すべきことなどを道徳的な観点から学んでいきます。

問題解決的な学習の例 (p.84~87)

学びやすく、教えやすい「学びの手引き」

授業の展開に合わせて2種類の「学びの手引き」を用意しました。

▼通常の「学びの手引き」の例 (p.17『② ブランコ乗りとピエロ』)



【考えよう】

- 授業の「展開」段階で活用できる発問を二つ設けました。教材を読んで、登場人物の気持ちや行動などから、道徳的価値について考えます。
 - *登場人物の心情や行為の理由を問う発問（場面発問）
 - *教材のテーマを追究する発問（テーマ発問）
 など、1時間の授業でテーマについて考えるための発問を用意しました。
- その時間のねらいとする道徳的価値に深く関わる中心的発問（★発問）は、「特に考えてほしいこと」として目立たせました。その教材で取り上げている道徳的価値をつねに意識して、授業を進めることができます。
- キャラクターの発言は、児童の多様な考えを引き出すきっかけづくりに活用できるので、授業の活性化に役立ちます。

【深めよう】

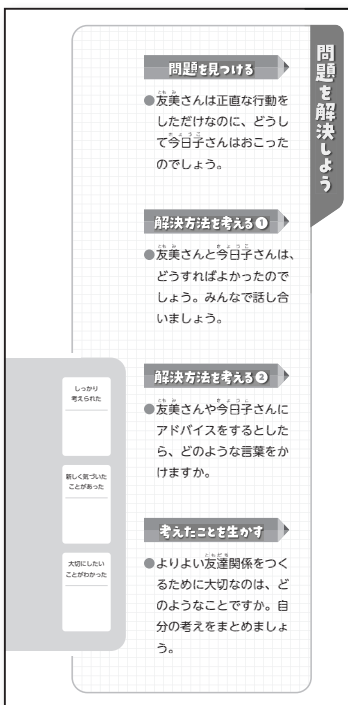
- 授業の「終末」段階で活用できる発問を設けました。
 - *道徳的価値を実現するよさや難しさの確認
 - *道徳的価値に対して考えたことのまとめ
 などについての自分の考えを深めるための発問です。「自分ならどうするか」を考えることによって、道徳的価値を自らに引きつけて考えることができます。

【やってみよう】

- 「考えよう」の中に、適宜、「やってみよう」を設けました。
 - *教材の場面をそのまま演じる活動（動作化）
 - *教材に登場する人物の役割を即興的に演じる活動（役割演技）
 をとおして、登場人物の心情や行為に共感し、道徳的価値を深く理解することができるようになります。

【つなげよう】

- 「考えよう」「深めよう」のあとに、適宜、「つなげよう」を設けました。
 - *日常生活とつなげる発問（シミュレーションなど）
 - *他教科や特別活動とつなげる発問（調べ学習など）
 をとおして、授業で学んだことをより実生活につなげて考え、生かすことができます。

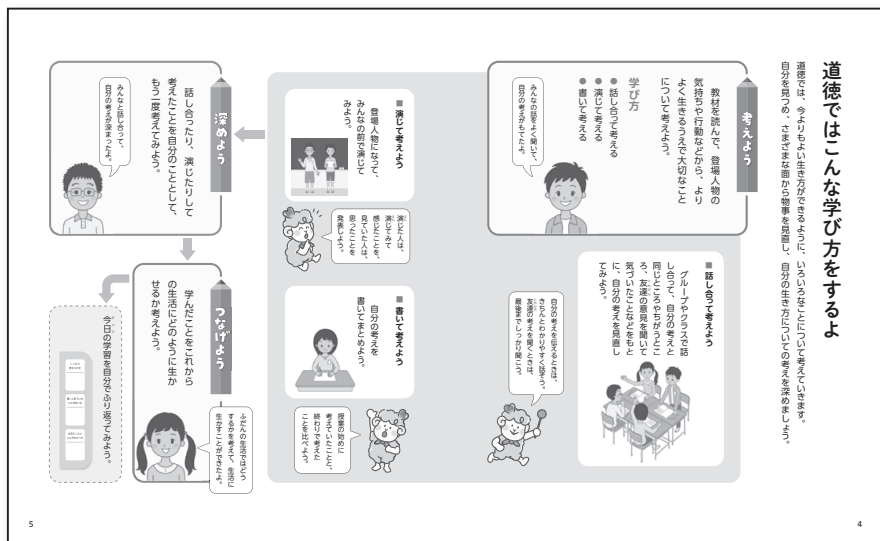


◀問題解決的な学習の「学びの手引き」の例

(p.32『⑥ 友達だからこそ』)

新たに問題解決的な学習ができる「学びの手引き」を用意しました。

1年間の学びを豊かに重ねる「学びのガイダンス」「自己評価欄」「学習のふり返し」



【学びのガイダンス】(p.4~5)
教科書の巻頭には、1時間の授業の流れがイメージできる『道徳ではこんな学び方をするよ』を設けました。教材末の「学びの手引き」の構造に合わせて解説しているのので、無理なく学習に入ることができます。

道徳ではこんな学び方をするよ

【自己評価欄】(p.26~27)
各教材末にあるので、授業で感じたことをすぐに記録できます。

This page displays the 'Self-Evaluation' section. The 'Think' (考えよう) section contains a text box with the text: 「私も立候補する。」 and 「由美さんは、絵をかくのが得意なのだ。」 Below this is the 'Deepen' (深めよう) section, which includes a text box and a small illustration of children holding a flag that says 「優勝！みんなで協力」. The page number 27 is visible at the bottom left.

ワークシートの活用
受けた授業の記録には、教師用指導書のワークシートを活用すると便利です。ワークシートによって記録を蓄積することで、評価をする際のポートフォリオとして活用できます。

【学習のふり返し】(巻末付録)
教科書の巻末には、学期末と年度末に学習をふり返ることができるシートを用意しました。児童が自分の成長を感じることができるとともに、提出できる形式になっているので、評価資料としても活用できます。

This is a 'Learning Reflection' (学習のふり返し) form. It features two large sections for writing, each titled '心に残った学びの理由' (Reasons for learning that stayed with me). There are also smaller text boxes and a small illustration of a character. The page number 1 is visible at the bottom left.

This is another 'Learning Reflection' (学習のふり返し) form. It features two large sections for writing, each titled '一年間の学習を振り返ろう' (Let's reflect on our learning over the past year). There are also smaller text boxes and a small illustration of a character. The page number 2 is visible at the bottom left.

検討の観点と内容の特色



観点	内容の特色（該当箇所掲載）
教育基本法の遵守	<ul style="list-style-type: none"> 教育基本法（第2条）に示されている目標を達成するために、魅力ある多種多様な教材で、考え、議論する道徳授業を実現し、児童の心の成長を促すようにしています。全体
学習指導要領の遵守	<ul style="list-style-type: none"> 小学校学習指導要領（道徳）に示されている各学年段階の内容項目については、各学年においてバランスよく全ての項目を取り上げています。全体 物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習をとおして、道徳的な判断力、道徳的な心情、実践意欲と態度を育てるようにしています。全体
「考え、議論する道徳」への対応	<ul style="list-style-type: none"> 定番教材などの読み物教材だけでなく、動物が主人公の物語教材、児童の生活場面を描いた生活教材、現代的な課題を扱った教材、先人・偉人を扱った教材など、みんなで考え、議論するのに適した多種多様で魅力的な教材を掲載しています。全体 「学びの手引き」をより児童が答えたいくなる発問で構成したり、「体験的な学習（モラルスキルトレーニング、役割演技）」や「問題解決的な学習」などの質の高い指導方法を取り入れたりすることによって、より深く考え、活発な議論ができるようにしています。全体
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> 教科書全体は、「道徳で学習すること」「道徳の学び方」「本教材とコラム」「補充教材」「巻末資料」「ふり返しシート」で構成しており、1年間の学習の流れが見とおせるようになっています。全体 教材は、「視点と主題名」「導入」「教材文」「学びの手引き」「自己評価欄」で構成しており、1時間の学習の流れが見とおせるようになっています。各教材 他教科や特別活動と連携しやすい時期に教材を配置し、学習効果が高まるようにしています。全体 全学年をとおして、無理なく学習できるよう教材内容を精選して、児童にとってわかりやすく、考え、議論する時間が十分にとれるようにしています。また、本教材30本ですべての内容項目をおさえることができるので、学校の実態に応じた年間指導計画が立てやすくなっています。全体
今日的な課題への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 今日的な課題である「いじめ問題」と「情報モラル」については、全学年で特に大切にすテーマとしてユニット化し、効果が高まるように工夫しています。また、6年生においては、「自然環境」「人権」「感謝」についても同様の扱いをしています。 p.28-37、47-49、66-75、92-95、132-139 現代社会が抱える環境や貧困、人権や平和などのさまざまな問題については、児童が持続可能な社会の形成に積極的に関わっていくことができるよう、専門家による校閲を受け、ESD、SDGsに取り組むことができるようにしています。全体
評価への対応	<ul style="list-style-type: none"> 各教材末の「自己評価欄」や巻末付録の「学習のふり返し」の記述内容から、児童の成長を見取り、評価に生かすことができるようにしています。各教材末、巻末付録①-④ 授業ごとの記録には、教師用指導書のワークシートが活用できます。教師用指導書
家庭や地域社会との連携	<ul style="list-style-type: none"> 各学年で「家族や地域社会と自分との関わり」について考える教材を掲載し、家族や地域社会の一員として、その役割と責任が自覚できるようにしています。 p.38-46、56-60、66-75、126-145、151-155
デジタル機器を利用した学習への配慮	<ul style="list-style-type: none"> 教材の頭や末に設けた二次元コードを通じて、教材の理解を助ける「教材の解説」や学びを深めたり、広げたりできる「外部リンク」などのデジタルコンテンツを活用できるようにしています。各教材
人権教育・特別支援教育への配慮	<ul style="list-style-type: none"> 人権教育の専門家による校閲を受け、あらゆる差別をなくし、ジェンダーやLGBTQなどについても理解が深められるようにしています。全体 特別支援教育の専門家の校閲を受け、学習上支援が必要な児童にとっても紙面全体が読みやすく、わかりやすい紙面構成にしています。全体 色覚の個人差を問わず、多くの人が見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。全体 本文書体には、見やすく、読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。全体
印刷・製本	<ul style="list-style-type: none"> 環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用し、表紙には抗菌加工を施しています。全体 ページ数を抑え、用紙を軽量化することで児童の身体的な負担を軽減しています。全体 製本には、あじろ綴じを用い、長期間の使用に耐えられる堅牢なつくりをしています。全体

2. 対照表（学習指導要領との対照表、配当授業時数表）

図書の内容・構成	学習指導要領の内容		該当箇所	時数	学期
	視点※	内容項目			
道徳ではこんな学び方をするよ	—	—	4-5	—	前期
1 負けずぎらいの心根をもって（藤井聡太）	A	個性の伸長	8-11	1	
2 ブランコ乗りとピエロ	B	相互理解、寛容	12-17	1	
3 だまって借りてもいいのかな	A	善悪の判断、自律、自由と責任	18-19	1	
4 人生を変えるのは自分（秦 由加子）	A	希望と勇気、努力と強い意志	20-23	1	
5 応援団の旗	C	よりよい学校生活、集団生活の充実	24-27	1	
6 友達だからこそ	B	友情、信頼	28-32	1	
7 ひきょうだよ コラム「広い海へ出てみよう」	C	公正、公平、社会正義	33-37	1	
8 父の言葉	B	親切、思いやり	38-41	1	
9 米百俵	C	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	42-46	1	
10 個人の権利って？ コラム「インターネットとプライバシー」	C	規則の尊重	47-49	1	二期
11 真琴と勇介	B	友情、信頼	50-55	1	
12 雨上がりの朝に	C	家族愛、家庭生活の充実	56-60	1	
13 山中伸弥先生の快挙	A	真理の探究	61-65	1	
14 青い海を取りもどせ	C	勤労、公共の精神	66-69	1	
15 「ちょっと」の可能性 コラム「ごみ問題の解決に向けて」	D	自然愛護	70-75	1	
16 手品師	A	正直、誠実	76-79	1	
17 協力するってどういうこと？ コラム「自分も相手も大切に 気持ちの伝え方」	C	よりよい学校生活、集団生活の充実	80-83	1	
18 ○○しながら	A	節度、節制	84-87	1	
19 礼儀作法と茶道 コラム「おもてなしの心」	B	礼儀	88-91	1	
20 みんなが幸せに暮らせる社会へ コラム「世界人権宣言」が示すもの	C	公正、公平、社会正義	92-95	1	後期
21 六千人の命のビザ（杉原千畝）	D	よりよく生きる喜び	96-101	1	
22 ひたすらに、自分の心に従って（棟方志功）	B	感謝	102-107	1	
23 うばわれた自由	A	善悪の判断、自律、自由と責任	108-112	1	
24 あかはなそえじ コラム「院内学級とは」「クラウンの役割」	D	生命の尊さ	113-117	1	
25 地球、その大いなる存在	D	感動、畏敬の念	118-121	1	
26 究極の理想「平和」を求めて（新渡戸稲造）	C	国際理解、国際親善	122-125	1	
27 その思いを受けついで	D	生命の尊さ	126-131	1	
28 両親からの手紙	C	家族愛、家庭生活の充実	132-135	1	
29 卒業に向けて コラム「伝えられていない『ありがとう』の 気持ち」	B	感謝	136-139	1	
30 そこにぼくはいた	B	友情、信頼	140-145	1	
31 世の中のためになることをしたい （石橋正二郎） 〈補充教材〉	A	希望と勇気、努力と強い意志	146-150	1	
32 北海道の名づけ親（松浦武四郎） 〈補充教材〉 コラム「アイヌの心のよりどころ」	C	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	151-155	1	
33 ベトナムの人に安全な水を 〈補充教材〉 コラム「世界の水不足の解消に向けて」	C	国際理解、国際親善	156-161	1	
34 流水とアザラシが伝えるもの 〈補充教材〉	D	自然愛護	162-165	1	
35 志を得ざれば、再びこの地を踏まず （野口英世） 〈補充教材〉	D	よりよく生きる喜び	166-171	1	
資料：世界人権宣言	C	公正、公平、社会正義	172-175	—	適宜

※四つの視点 A：主として自分自身に関すること（8教材）、B：主として人との関わりに関すること（8教材）、
C：主として集団や社会との関わりに関すること（12教材）、D：主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること（7教材）。
■の部分はユニット構成になっているところを示している。